



インドへの原発輸出反対！ 日印原子力協定阻止キャンペーン

(大阪集会 11/23、東京集会 11/25)にご協力ください！

安倍政権は原発輸出を進めようとしています。なかでもインドでは、日米欧による 50 基の新規建設計画が浮上し、このうち 3 力所で三菱、東芝、日立が関与しています。6 月 19 日の共同通信は、「日本がインドに対して交渉中の原子力協定について『使用済み核燃料の再処理を容認する』旨を決めインド側に伝えた」と報じました。日印原子力協定締結は、日本が NPT に加盟せず核実験を実施したインドの核軍拡を容認することにつながります。

12 月初旬に安倍首相が訪印する計画が持ち上がっています。この場で原子力協定の調印が行われる可能性が高く、これを阻止する運動が急務となっています。このような中でインドから原発建設反対運動を闘っている方々をお迎えして、「インドへの原発輸出反対、日印原子力協定阻止キャンペーン」を実施します。皆さまのご参加とキャンペーン成功のための賛同カンパをお願いいたします。

●集会：大阪集会〔11 月 23 日(月、休)18:30~21:00 エルおおさか 709〕

東京集会〔11 月 25 日(水)18:30~21:00 港勤労福祉会館 第 1 洋室〕

●賛同：団体 1 口 3,000 円、個人 1 口 1,000 円 賛同カンパ振込先⇒下記振替用紙をご使用ください。

ゆうちょ銀行以外からの振込先【店名】四一八(ヨンイチハチ)【店番】418【預金種目】普通預金【口座番号】6461356

呼びかけ団体：コアネット、ノーニュークス・アジアフォーラム・ジャパン、原子力資料情報室、国際環境 NGO FoE Japan、原水禁(原水爆禁止日本国民会議)、グリーンアクション、ストップ・ザ・もんじゅ、とめよう原発!!関西ネットワーク、NPO 法人ピースデポ、美浜・大飯・高浜原発に反対する大阪の会、若狭連帯行動ネットワーク、平和と民主主義をめざす全国交歓会、「しないさせない!戦争協力」関西ネットワーク、反核世界社会フォーラム 2016 日本準備会、たんぼぼ舎、ピースポート(順不同)

払込取扱票

00 口座記号 番号はお間違えないよう記入してください。

口座記号	口座番号(右詰めで記入)	金額	千	百	十	万	千	百	十	円
00940	4	235749								

加入者名 **日印反核市民連帯**

通 日印原子力協定阻止キャンペーン賛同 (1 口団体 3000 円、個人 1000 円)

信 口 円

欄 氏名を公表することに 可 不可 (選択をお願いいたします)

メールアドレス _____

〒 _____

おところ _____

ご依頼人 _____

おなまえ _____

(ご連絡先電話番号 _____)

日 附 印

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)
これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	00940	4						
加入者名	日印反核市民連帯							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
金額								
ご依頼人	おなまえ							
料金額	(消費税込み)		日	附	印			
備考	円							

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないでお出ください。

この受領証は、大切に保管してください。

連絡先…三ツ林(〇九〇・八三八二・九四八七)または
佐藤(〇八〇・六一七四・八三五八)まで

各票の※印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。

来日するインドの反原発活動家



◆ヴァイシャリ・パティル博士 (Dr. Vaishali Patil)

●インド・マハラシュトラ州のコンカン地域で23年間以上にわたって活動しているインド草の根運動の指導者。この地域は、西ガッツ地方のマハラシュトラ州の一地域であり、生物多様性ホットスポットとして世界中に知られている。このエリアには、合計18の発電所、72の採鉱プロジェクト、23の経済特区が提案されている。このうちの 하나가 990万kWのジャイタプール原発建設計画である。

●彼女は、2005年から巨大な経済特区に反対するライガッド地区の農民の組織化と動員化を行ってきた。彼女のリーダーシップを通じて、数多くの農民、漁師、部族民による42の異議申し立てが組織化され、最終的に州は住民投票を実施しなければならなくなった。これは、インドの州政府が経済特区に関しての投票を実施した最初の例であり、95%以上の農民が経済特区に反対を表明した。その後、ジャイタプールの巨大な原発建設計画が提案された。彼女は、このプロジェクトに反対してジャイタプール地域において長い草の根キャンペーンを実施した。

●彼女はまた、反核全国ネットワークであるCNDPと、クダンクラム、ミティ・ヴァルディ及びインドの他の原発に反対して闘うNAAM（インド反核運動全国連合）の活動的なメンバーである。

◆クマール・スンダラム氏 (Mr. Kumar Sundaram)

インド・CNDP(核廃絶と平和のための連合)国際キャンペーン担当、上席研究員

CNDPは、200を超える草の根運動、大衆運動、弁護士団体、個人から成るインドの全国的な非核平和ネットワーク。2014年1月26日インド共和国記念日に安倍首相が出席することを機に、日本原発メーカーがインドへの原発輸出(3カ所)を進めるために必要な日印原子力協定の締結合意が目論まれた。彼はこれに抗議して「安倍さん、インドはあなたを歓迎します。でも原子力はお断り！」と書かれたポスターをネット上に公表する運動を展開。7月末~8月初めには来日し、モディ・インド首相の来日と2度目の協定締結の動きに抗議し、東京、大阪、福島、広島でキャンペーンを展開。日印原子力協定締結を阻止してきた。

